中牟田小学校 学校通信



孝子の心



令和6年5月17日 2号 文責:筑前町立中牟田小学校 校長 梶原 秀昭

「かかとそろえ」と「あいさつ」で一点突破!!

●たかが「かかとそろえ」されど「かかとそろえ」



「かかと」がそろった靴箱

児童玄関の靴箱。靴のかかとがそろえられ、きれいに並べられています。始業式で子どもたちと約束した「<mark>かかとそろえ</mark>」。全員達成をめざしみんなで頑張っています。4月の頃と比較するとみちがえるようにきれいにそろうようになりました。 I 年生には6年生が優しく教えてくれています。時々、私が靴箱の点検をしていると、通りすがりの子どもが「<mark>かかとがそろってきれい!</mark>」とつぶやいてくれました。自分のくつをきれいに並べたりかかとをそろえて置けるようになると、教室のロッカーや机の引き出し、筆箱の中など自分の持ち物を整理す

る意識も向上します。整理整頓がなされ、整った学校や教室の環境を見て「きれい」と感じる子 ども、気持ちよく過ごすことのできる環境のよさに気づき、その環境を自分で創り出すことので きる中牟田っ子を育てていきたいと考えています。

是非、ご家庭においても玄関のくつを並べるなど声掛けをしていただけないでしょうか。

●「気持ちのよいあいさつ」を広げたい!

一度立ち止まって「おはようございます」・「こんにちは」。こんな 気持ちのよいあいさつができる中牟田っこが増えています。私は、「立ち止まってあいさつができたね、100点!」、「みんなが気持ちよくな れるような優しい声であいさつができたね、すばらしい!」とその場ですかさず褒めます。すると、日に日に、立ち止まったり、通りすがりに会釈(頭だけを下げて)をしたりする子どもが増えてきました。あいさつは、大人・子ども関係なく、人と人とを結ぶ言葉であり、「自分の心を開き、相手の心に近づく」ためのツールでもあります。



「立ち止まってあいさつ」がとても上手だったので、模範になってもらいました。

★「親子作業」ありがとうざいました!

ご家庭でも「あいさつ」を習慣づけたいですね。

雨天の中、皆さんのご協力により「親子作業」 を開催することができました。短時間ではありましたが、運動場側溝に溜まった土砂のかき出しや草取りなど、大変な作業にご協力をいただきました。改めて感謝申し上げます。 | 年生・3年生・5年生の保護者、5年生児童のみなさん、ご苦労様でした。





皆さんのご協力に感謝します